

2015年7月22日

報道関係 各位

東京都渋谷区笹塚 1-50-1 笹塚 NAビル
ジョンソンコントロールズ株式会社
ビルディングシステムズ

ジョンソンコントロールズ、従業員のワークライフバランスとダイバーシティ 推進のため、今年で5回目となるファミリーデーを開催

【本社は東京都現代美術館で現場見学！】

全国10拠点で職場見学から施工現場見学まで、バラエティに富んだ内容を企画

ジョンソンコントロールズ株式会社 ビルディングシステムズ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:マーク・カトラー)は本日、当社 METASYS®ビル管理システムをご利用いただいている、東京都現代美術館において今年で5回目となる「ファミリーデー」を開催しました。夏期期間中に全国10拠点において順次開催し、総勢約430名の従業員およびそのご家族の参加を予定しています。

ファミリーデーは、従業員を日頃支えて下さっているご家族の皆さんに感謝の気持ちを表すとともに、職場や仕事内容を知ってもらうことで家庭内のコミュニケーションを促進し、家族の絆と働くことへの理解を深めてもらうことを目的としています。また家族と同僚との交流を通じて従業員同士がそれぞれ大切な家庭があるということを再認識し、ワークライフバランスの改善を図るとともに働きやすい職場環境を作ることを目指しています。

東京都現代美術館で開催した本社のファミリーデーでは、バックヤードツアーを通じ、施設内で稼働している当社の製品やソリューションを直接見学いただくことで、従業員のご家族にも当社の事業内容への理解を深めて頂くことができました。施設見学終了後は、東京都現代美術館で開催されているさまざまな企画展や常設展示をご家族で楽しんでもらうことで、夏休みの思い出作りとなりました。参加した野村玲温さん(9)は、「学芸員さんのお話を聞いて、ママが働く会社の空調が美術品を守るために重要な仕事をしていることが分かった」と感想を述べました。

本社以外の拠点でも、職場見学の他、当社の施工施設を見学したり、拠点ごとに楽しく学べるプログラムが企画されています。

今回の「ファミリーデー」のようなイベントの他、ジョンソンコントロールズでは「働きたい会社」を目指し、グローバルでダイバーシティ&インクルージョン、ワークライフバランスの促進に努めています。また、日本法人の代表取締役社長であるマーク・カトラーはアジア地域におけるダイバーシティ&インクルージョンのエグゼクティブ・スポンサーも務めており、日本法人で組織されている「ウィメンズ・リソース・ネットワーク(WRN)」の活動を積極的に推進し、女性活用や能力開発、職場環境の改善に取り組んでいます。グローバル全社においては、現在33のビジネスリソースグループが組織されており、多

様々なバックグラウンドを持つ従業員の活用とインクルーシブな職場環境の形成に取り組んでいます。当社は創業以来 130 年の歴史において優秀な従業員の育成を通じてビジネスを拡大してきました。今後もこうした活動を通じ、従業員がさまざまなライフステージに合わせた働き方ができるよう、ワークライフバランスとダイバーシティを推進していきます。



集合写真(参加者 95 名)



バックヤードツアー



「きかんしゃトーマスとなかまたち展」を楽しむ参加者



米国ジョンソンコントロールズ インクについて

ジョンソンコントロールズは、世界 150 カ国以上のお客様に多様なテクノロジーを提供する、業界トップクラスのグローバル企業です。17 万人の従業員が、ビルのエネルギー効率や運用効率を最適化する質の高い製品、サービス、ソリューションをはじめ、自動車用鉛酸バッテリーおよびハイブリッド車・電気自動車用先進バッテリー、自動車シートコンポーネントの開発に取り組んでいます。ジョンソンコントロールズのサステナビリティへの取り組みは、創業のきっかけとなった初の電気式室内サーモスタットが発明された 1885 年にまで遡ります。成長戦略とマーケットシェアの拡大によって、ジョンソンコントロールズは、株主への価値の提供と、顧客の成功の支援に取り組んでいます。また、2015 年にコーポレート・レスポンシビリティ誌 (Corporate Responsibility Magazine) の「企業市民 100 社」で、当社は第 14 位に選定されました。詳細は <http://www.johnsoncontrols.com> をご覧ください。

ジョンソンコントロールズ株式会社 ビルディングシステムズについて

ジョンソンコントロールズ株式会社 ビルディングシステムズは、米国ジョンソンコントロールズ インク (Johnson Controls, Inc.) の日本法人(本社: 東京都渋谷区、代表取締役社長: マーク・カトラー/ Mark Cutler)です。空調制御用機器、ビル管理システム、自動制御機器、産業・船用冷凍機器および装置、およびセキュリティシステム全般の設計、製造、販売、施工、サービス、エネルギーソリューション、ならびに統合ファシリティマネジメント事業を提供しています。

News release



国内での導入業種はオフィスビル、商業施設、医療機関、教育機関、スポーツ施設、交通機関など多岐にわたり、数多くのランドマーク的存在の建物における施工実績があります。1971年6月設立。国内45事業拠点。詳細は <http://www.johnsoncontrols.co.jp/be> をご覧ください。

《報道関係の方々からのお問い合わせ先》

ジョンソンコントロールズ株式会社

ビルディングシステムズ 広報室 村井(むらい)、平野(ひらの)

TEL: 03-5738-6054 FAX: 03-5738-6508 <mailto:jp.pr@jci.com>